

TOPIX
3

市役所の引っ越し手続き一覧



令和8年3月1日現在
転出…市外へ引っ越し
転居…市内で引っ越し

手続きの必要な方	区分	手続き内容	必要なもの	窓口/お問い合わせ
本市に住居登録のある方で 他市区町村に引っ越しをする方	転出	転出届	本人確認書類	市民課、各支所・市民サービスセンター 同課届出・証明グループ (☎22-7447) 同課住民台帳グループ (☎22-7444)
		窓口申請	マイナンバーカード	
本市に住居登録のある方で市内で 引っ越しをした方	転居	転居届	本人確認書類	
		窓口申請		
印鑑登録している方	転出	● 印鑑登録手帳の返却	同手帳	

介護保険被保険者証を持っている方

手続きの必要な方	区分	手続き内容	必要なもの	窓口/お問い合わせ
全員	転出	● 同被保険者証の返却	同被保険者証	各地区保健福祉センター
	転居	★ 同被保険者証の住所変更		
要介護認定を受けている	転出	● 受給資格証明書の受け取り	—	

お子さんがいる方

手続きの必要な方	区分	手続き内容	必要なもの	窓口/お問い合わせ
児童手当を受けている	転出	消滅届	—	管轄の各地区保健福祉センター・支所（小名浜・内郷支所を除く）
	転居	住所変更届		
児童扶養手当や特別児童扶養手当 を受けている	転出	住所変更届	各手当証書	
	転居	住所変更届		
乳幼児医療費助成または子ども医療費助成を受けている	転出	同受給者証の返却	同受給者証	
	転居	住所変更届		
保育所（園）・幼稚園・認定こども園などに通っている	転出	退園届	—	教育認定は各園へ、保育認定は各地区保健福祉センターへ ※入園の手続場所と同じ
	転居	住所・家族構成の変更など		
小・中学校に通っている	転出	● 転学通知書の受け取り	—	市民課、各支所・市民サービスセンター/学校教育課就学係（☎22-1123）
	転居	★ 入学・転学通知書の受け取り		

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方

手続きの必要な方	区分	手続き内容	必要なもの	窓口/お問い合わせ
全員	転出	● 資格確認書などの返却	同資格確認書など	国保年金課（一部市民課扱い）、各支所・市民サービスセンター 国民健康保険＝同課調査給付係（☎22-7456） 後期高齢者医療＝同課高齢者医療係（☎22-7466）
	転居	★ 資格確認書などの住所変更		
限度額適用認定証などを持っている	転出	● 同認定証などの返却	同認定証など	
	転居	★ 同認定証などの住所変更		
後期高齢者医療資格確認書などを持っている	転出	● 負担区分等証明書などの受け取り	同資格確認書など	

●は転出届、★は転居届を提出する際に、市民課、各支所・市民サービスセンターで併せて手続きができます

引っ越しで発生した大型ごみを適切に処分しましょう

大型ごみを処分する場合、市公式LINE、または、電話申し込みによる有料収集か、分別して各施設へ自己搬入してください。

窓口/お問い合わせ 各地区大型ごみ受付センター 北部（☎34-0053）・南部（☎92-0053）

※市内で転居した場合のごみカレンダーの受け取りは、資源循環推進課、清掃管理事務所または各支所・市民サービスセンターで



▲市公式LINE



▲自己搬入方法

TOPIX
1

令和9年4月採用 市職員採用試験(技術職の先行枠を新設)



お問い合わせ
人事課 ☎22-7403

一般事務職で実施している「先行枠」を、技術職でも実施します。一次試験はSPI3試験のみで受験することができ、従来の試験よりも2か月ほど早く合否が分かります。ぜひお申し込みください。

試験方法	試験場所	職種	採用予定人数
SPI3試験(能力検査)	オンラインまたはリアル会場	一般事務職	9人程度
		新設 技術職(土木)	6人程度

試験期間 4月2日(木)～12日(日)

申込期間 3月2日(月)～27日(金)
※最終日は、17時まで

申込方法 インターネットのみ



その他 能力検査の申し込み日の翌日午前3時までに性格検査を受検してください



TOPIX
2

令和7年度 市農林業賞表彰

お問い合わせ
農業政策課 ☎22-7471

本市の農林業に対する理解を深め、農林業経営者の意識高揚や農林業の振興と発展に役立てるために、農林業経営の改善や農村社会の近代化に意欲的に取り組み、顕著な実績をあげている方を表彰しています。1月30日にクレールコート（内郷）で表彰式が開催され、1団体2名の方を表彰しました。

■個人の部



平子 作麿さん
(常磐松が台)

林業の担い手を育成!

遠野町を拠点に30年以上森林整備事業などに取り組んできました。また、磐城林業協同組合で理事長を務め、林業従事者の確保や育成に積極的に取り組んでいます。

■団体の部



(株)JRとまtrandいわきファーム
(四倉町)

稼げる農業を実践!

品質や安全性、労働安全に配慮した持続可能な農場経営を実践しています。また、収穫体験や6次化商品開発を通じ、いわき産トマトのPRに取り組んでいます。

■青年の部



折笠 明憲さん
(遠野町)

地域農業の維持に貢献!

22歳で就農し、高齢農家からの稲刈り作業を受託するなど、地域農業の維持に取り組んでいます。また、小学生への食育活動を通じ、次世代への農業継承にも取り組んでいます。